

環四国しまなみサイクリングプロジェクト実施報告
(平成 30 年度愛大教育改革 GP 採択事業・愛媛県後援事業)

1. 日時

平成 30 年 8 月 6 日(火)～8 月 9 日(金)

2. 場所

愛媛県今治市～大島～伯方島～大三島(しまなみ海道)／走行距離約 50 km

3. 目的

日本と台湾の学生が共に「自転車」というコンテンツを用いて地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、日台間の異同等に目を向けつつ、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶこと。また、行政機関や民間企業との産学官連携事業として、愛媛県が推進する「自転車新文化」を両国の学生たちが広く発信することも目的の一つとしている。

4. 実施体制

主催:愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、台湾国立高雄科技大学

実施責任担当教員:仲道 雅輝・村田 晋也(教育企画室)、許 宏徳(高雄科技大学)

学生リーダー:澤田 奈津季、副リーダー:加藤 志歩(ともに社会共創学部 2 年)

後援:愛媛県(自転車新文化推進課)

協力:まちなかマガジン【もぶる】(松山アーバンデザインセンター発行)

5. 参加者数

学生:26 名

愛媛大学生 11 名(法文学部、工学部、理学部、社会共創学部、教育学部、農学部から学生が参加)

高雄科技大学生 15 名

引率:9 名(うち愛媛大学教職員 3 名、高雄科技大学教職員 2 名、愛媛県庁職員 3 名、外部講師 1 名)

6. 実施内容

別添の通り

7. 成果及び今後の方向性

研修初日は日台学生双方に「遠慮」や言語の壁に対する「諦め」が見られ、コミュニケーションの阻害要因となっていたが、研修が進むにつれ、日本人学生がノンバーバル・コミュニケーションを活用したリーダーシップを発揮する様子が観察されるようになるなど、学生の行動が「消極的な態度」から「協働を促進するための積極的な行動」へと変容していた。台湾学生からは、次年度企画への参加を希望する学生と愛媛大学への留学を希望する学生が 3 名出るなど、広がりを見せている。また、広報面においては、産経新聞記事やまちなかマガジン「もぶる」に継続的に本プロジェクトが取り上げられるなど、一定の成果をあげることが出来た。次年度は、第 2 弾である環四国高知四万十川サイクリングプロジェクトとして、さらに歴史・文化を含め理解を深めるコンテンツを台湾人学生に提供しつつ、愛媛県の「環四国」の裾野を広げる取り組みとしても、より学びの深いプロジェクトとして四国一周を完遂させていきたい。

8月6日(月)～9日(木)、教育・学生支援機構教育企画室は「環四国しまなみサイクリングプロジェクト」を企画・実施しました。

このプロジェクトは愛媛大学リーダーズ・スクール(ELS)及びファシリテーションとリーダーシップ(EFL)修了生が中心となって平成29年に立ち上げたもので、「日本と台湾の学生が共に「自転車」というコンテンツを用いて地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、日台間の異同等に目を向けつつ、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶこと」を目的としています。また、愛媛県が推進する「自転車新文化」を広く発信することも目的の一つとしており、産学官連携事業として行政機関や民間企業の方々にご協力いただき、実現に至りました。特に愛媛県自転車新文化推進課からは、事前の安全講習やプロジェクト当日の運営に3名の県職員の方においていただき、多大なご支援を賜りました。

本プロジェクトには愛媛大学生11名、本学協定校の台湾・高雄科技大学生15名の計26名が参加し、それぞれ4チームに分かれて「しまなみ海道」を自転車で走りました。走行ルートを各チームの日台学生が協働して決定し、単にサイクリングを楽しむだけではなく、村上水軍博物館や大山祇神社といった歴史・文化施設の訪問や、地産品の食事体験を行うなど、各グループにおいて活発な交流が見られました。サイクリングに際しては、各学生の体力差への配慮等、愛媛大学生が中心となってリーダーシップを発揮している様子が観察され、言語的な壁を超え、協働を促進するコミュニケーションやリーダーシップのあり方を学んだ。また、台湾学生からは最後の振り返りにおいて「日本人学生との交流を通じ、日本文化に対する理解を深めることができた」「次回のプロジェクトにも必ず参加したい」といった声が聞かれました。準備や当日の様子は産経新聞社及びまちなかマガジン「もぶる」を通じ、広く広報される予定です。



サンライズ糸山(スタート地点)での集合写真



日台学生の混合チーム



愛媛県サイクリング普及調整監(坂本氏)による
自転車安全講習



最終成果発表会の様子

野球で繋がる2つの国



【愛媛と台湾の繋がり】

台湾の歴史の教科書には必ず出てくるという台湾で最も有名な日本人の一人、**土木技師の八田與一さん**の功績を日本に広めたのは、**愛媛大学**出身の古川勝三さん。そして、台湾・日本の連合チームで、甲子園で準優勝した嘉義農林学校の監督を務めていた近藤兵太郎さんは、**松山商業高校**出身で愛媛大学野球部での監督経験もあった方です。

意外と似てる!? 四国と台湾



【四国と台湾の共通点】

台湾には、四国道路のように島を一周する「環島」という文化があります。また、どちらも1周約1000kmと意外と知らない共通点も!!

ELS 愛媛大学 × 高雄科技大学
リーダーズスクール
環四国プロジェクト

2018年8月6日～9日スタート!

「国を越えた深いつながり」を築くことを目的として、**台湾の高雄科技大学生と愛媛大学生が、自転車**で共に四国を一周する国際青春プロジェクト! 全3回でお伝えします!

国境を越えた交流



【高雄市での交流】

台湾の歴史や文化を肌で感じながら、学生同士で夢や目標を素直に語り合った結果、なんと今回のプロジェクトが日本で実現することになりました!

肌で感じる、しまなみの風



【第1弾しまなみ走破チャレンジ】

8月の第1弾チャレンジでは、しまなみ海道を舞台に大山祇神社等の文化・歴史施設を自転車でめぐります!

(Ver.11)

愛媛大学リーダーズ・スクール主催
国際交流型リーダーシップ研修
環四国しまなみサイクリング
プロジェクト

国立台湾高雄科技大学×愛媛大学

＜実施要項＞



1. 研修目的

本研修では、台湾・高雄科技大学と愛媛大学が共に「自転車」というコンテンツを用いて地域の歴史・文化等に触れるフィールドワークを行い、台日間の文化的・歴史的な異同等に目を向けつつ、実社会において有用となるグローバルな感覚や、協働を促進するコミュニケーション・リーダーシップのあり方について実践的に学ぶことを目的とします。これらを通じて、両国の学生間において国を超えた「深いつながり」を築きます。

2. 日程

2018年8月6日（月）～8月9日（木）

3. 主催・共催・協力

主催：愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、台湾国立高雄科技大学

後援：愛媛県

協力：まちなかマガジン【もぶる】

4. 参加対象

国際交流、またはコミュニケーション能力やリーダーシップ養成に関心があり、各大学の教職員が参加を推薦する学生（高雄科技大学 15名程度・愛媛大学 11名程度：計 26名程度）

5. 参加費

19,000円

内訳 宿泊費 8,500円

食費（8/6～9 朝・夕食）6,600円

保険代・他 3,900円

※この他に、航空券代・交通費、上記以外の食費等がかかることを考慮してください。

なお、上記の金額には調整が加わることがあります。

6. 担当窓口

教育・学生支援機構 教育企画室

講師 仲道雅輝 [090-8543-6078](tel:090-8543-6078) nakamichi.masaki.me@ehime-u.ac.jp

村田晋也 [090-8627-3298](tel:090-8627-3298) murata.shinya.eb@ehime-u.ac.jp

浅田隼平 [080-4276-3922](tel:080-4276-3922) asada.shunpei.ln@ehime-u.ac.jp

電話：089-927-8900（愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室）

(Ver.11)

スケジュール *今後、調整や変更が加わることがあります。

日付	曜日	スケジュール		備考
8/6	月	11:30	愛媛大学集合・昼食（愛大生協食堂） ・チーム及びラーニングパートナーとの交流	大学生協食堂へ（学生同士） マイクロバスにて移動 ※荷物はハイエースに積む サイクリング糸山：会議室 宿泊：サンライズ糸山
		12:30	開講式・オリエンテーション（愛大ミュージアム3F M32 教室） ・教育・学生支援機構長挨拶，教職員・学生スタッフ挨拶 ・研修の目的・プランの説明 ・アイスブレイク（自己紹介） ※チーム名決定	
		13:30	愛大ミュージアム見学	
		14:30	愛媛大学 出発	
		15:30	今治市サイクリングターミナル「サンライズ糸山」着 ・アイスブレイク ・自転車安全・マナー講習（1）	
		18:00	夕食（今治市内）	
		20:30	リフレクション・明日からのフィールドワークルート確認	
		22:00	就寝	
8/7	火	7:00	朝食（風のレストラン）	
		8:00	自転車安全・マナー講習（2）（実習）	
		9:00	合同フィールドワーク①（今治～大島） ・村上水軍博物館、大山祇神社など歴史・文化探訪&自然体験 ※各グループで探索ルートが違う	
		12:00	各グループで昼食（地元の食堂など）※昼食お楽しみポイント有	
		13:00	合同フィールドワーク②（大島～伯方島）	
		15:30	伯方島 レンタルサイクルターミナル 到着・集合	
		16:00	亀老山展望公園 ※マイクロバス移動・宿舎に一度戻る	
		18:00	夕食（今治市内）	
		20:00	サンライズ糸山 着・入浴	
		21:00	リフレクション	
8/8	水	7:00	朝食（風のレストラン）	各グループで移動 マイクロバスにて移動する。 会議室（上浦総合開発C） 夕食：多々良キャンプ場 ※夕食代は参加費に込み 宿泊：サンライズ糸山
		8:00	自転車安全・マナー講習（3）	
		8:10	サンライズ糸山 出発	
		8:45	合同フィールドワーク③（伯方島～大三島） ・大山祇神社など歴史・文化探訪&自然体験	
		12:00	各グループで昼食（地元の食堂など）	
		13:00	多々良サイクルステーションに自転車返却（マイクロバス移動）	
		13:30	合同フィールドワーク④（台湾と日本の共通点など）	
		15:40	マイクロバスにて、移動 ※食材受け取り	
		16:00	夕食：バーベキュー（多々良キャンプ場）	
		19:00	多々良キャンプ場出発	
		19:30	サンライズ糸山 着・入浴	
		20:30	リフレクションに向けたグループの発表準備	
		22:00	就寝	
8/9	木	7:00	朝食（風のレストラン）	サイクリング糸山：会議室 マイクロバスにて移動 ※荷物はハイエースに積む
		8:30	リフレクション ・学びの成果をまとめて各グループが成果発表 ・教員スタッフからの総評，自転車安全・マナーに関する総評	
		11:30	昼食（風のレストラン）	
		12:30	帰路 14:00 愛媛大学 到着・解散	